



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場会社名 不二サッシ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 土屋 英久

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 濱高 和長

TEL 044-520-0733

四半期報告書提出予定日 平成25年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	16,043	16.4	△406	—	△520	—	△625	—
25年3月期第1四半期	13,779	3.0	△554	—	△687	—	△751	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △500百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △532百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△6.37	—
25年3月期第1四半期	△7.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	78,394	9,946	12.5	38.89
25年3月期	78,208	10,447	13.2	44.00

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 9,821百万円 25年3月期 10,324百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	—
26年3月期	—				

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,300	8.9	3,100	13.1	2,600	11.0	2,100	△32.7	21.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	98,334,867 株	25年3月期	98,334,867 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	64,233 株	25年3月期	58,690 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	98,270,763 株	25年3月期1Q	98,271,557 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループ（当社および連結子会社）の業績は、当社グループが主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、マンションを含む分譲住宅の着工は底堅い動きとなっており、着工建築物床面積も概ね同様の動きを示すなど回復傾向にあり堅調に推移しました。一方、型材外販事業においては、建材事業が堅調に推移したことにより一般型材は売上を伸ばしましたが、アルミ加工品・アルミ精密加工品の市場の低迷が続いていることもあり利益面では厳しい状況が続いています。環境事業においては、全国のごみ処理施設の約半数が老朽化による建替えの時期にきており、焼却飛灰処理設備プラントおよびリサイクル設備プラントの受注は順調に伸びています。

このような状況のもと、当社グループは、「中期経営3ヵ年計画（平成23年度～25年度）」を策定し、グループ収益力と財務体質の強化を図り、持続的な成長を目指すべく、グループ全社一丸となって計画の推進に取り組んでいます。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高160億4千3百万円（前年同期比16.4%増）となり、利益面では営業損失4億6百万円（前年同期比1億4千8百万円良化）、経常損失5億2千万円（前年同期比1億6千6百万円良化）、四半期純損失6億2千5百万円（前年同期比1億2千5百万円良化）と損失計上ながら、前年同期と比べ良化し、増収増益となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

〔建材事業〕

主力の建材事業においては、マンション等分譲住宅の着工が堅調に推移するなど建築市場は持ち直しており、売上高は前年同期比20.9%増の99億9千1百万円と増収になりました。セグメント損益は改善施策の効果で前年同期に比べ2億5千1百万円良化したものの、2億1千6百万円の損失となりました。

〔型材外販事業〕

型材外販事業においては、一般型材が順調に伸び、売上高は51億8百万円（前年同期比9.5%増）と増収になりましたが、セグメント利益は付加価値の高いアルミ加工品の低迷を補いきれず、1億6千9百万円（前年同期比7千3百万円減）と減益になりました。

〔環境事業〕

環境事業においては、新規物件の受注は順調に推移しており、売上高も前期受注分のプラント物件が売上計上されるなど、6億2千3百万円（前年同期比22.8%増）と増収になりました。セグメント損益は1千2百万円（前年同期比1百万円悪化）の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は509億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が40億3千1百万円減少し、仕掛金が43億9千1百万円、原材料及び貯蔵品が1億6千9百万円増加したことによるものであります。固定資産は274億2千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1千3百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が4億4百万円減少したことによるものであります。この結果、総資産は、783億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億8千6百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は523億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億2千万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が25億4千1百万円減少し、前受金が30億6千2百万円増加したことによるものであります。固定負債は160億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6千7百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が5千万円減少し、退職給付引当金が2億2百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は、684億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億8千7百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は99億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億円減少いたしました。これは主に四半期純損失6億2千5百万円と、その他有価証券評価差額金が9千6百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は12.5%（前連結会計年度末は13.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることなどから、平成25年5月15日に公表しました予想数値から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,763	12,351
受取手形及び売掛金	19,293	15,261
商品及び製品	1,223	1,276
仕掛品	12,443	16,834
原材料及び貯蔵品	3,256	3,425
販売用不動産	210	210
繰延税金資産	784	836
その他	1,438	1,653
貸倒引当金	△946	△884
流動資産合計	50,466	50,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	35,653	35,725
減価償却累計額及び減損損失累計額	△28,550	△28,677
建物及び構築物(純額)	7,103	7,047
機械装置及び運搬具	43,740	43,871
減価償却累計額及び減損損失累計額	△41,905	△41,785
機械装置及び運搬具(純額)	1,835	2,085
土地	13,158	13,205
リース資産	382	434
減価償却累計額	△136	△156
リース資産(純額)	246	278
建設仮勘定	861	131
その他	14,057	13,427
減価償却累計額及び減損損失累計額	△13,695	△13,014
その他(純額)	362	413
有形固定資産合計	23,567	23,162
無形固定資産		
その他	168	170
無形固定資産合計	168	170
投資その他の資産		
投資有価証券	1,951	2,094
長期貸付金	41	40
繰延税金資産	643	568
その他	2,127	2,123
貸倒引当金	△757	△731
投資その他の資産合計	4,006	4,095
固定資産合計	27,742	27,428
資産合計	78,208	78,394

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,198	16,656
短期借入金	21,907	22,431
リース債務	87	98
未払法人税等	178	118
前受金	7,046	10,108
賞与引当金	—	262
役員賞与引当金	4	—
工事損失引当金	93	88
資産除去債務	98	111
その他	3,241	2,500
流動負債合計	51,855	52,375
固定負債		
長期借入金	2,749	2,699
リース債務	175	198
繰延税金負債	159	164
再評価に係る繰延税金負債	447	447
退職給付引当金	11,557	11,759
資産除去債務	179	167
その他	636	636
固定負債合計	15,905	16,073
負債合計	67,760	68,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	814	814
利益剰余金	6,530	5,905
自己株式	△8	△8
株主資本合計	9,046	8,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	202	299
土地再評価差額金	1,471	1,471
為替換算調整勘定	△396	△370
その他の包括利益累計額合計	1,277	1,400
少数株主持分	123	125
純資産合計	10,447	9,946
負債純資産合計	78,208	78,394

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	13,779	16,043
売上原価	11,835	13,775
売上総利益	1,943	2,268
販売費及び一般管理費	2,497	2,674
営業損失(△)	△554	△406
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	14	18
受取保険金	13	3
受取賃貸料	7	7
その他	13	35
営業外収益合計	56	71
営業外費用		
支払利息	157	143
手形売却損	13	6
持分法による投資損失	4	5
その他	13	30
営業外費用合計	189	185
経常損失(△)	△687	△520
特別利益		
固定資産売却益	6	8
国庫補助金	—	568
特別利益合計	6	577
特別損失		
固定資産除却損	9	20
退職給付費用	0	—
固定資産圧縮損	—	568
その他	1	3
特別損失合計	11	592
税金等調整前四半期純損失(△)	△692	△536
法人税等	48	88
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△741	△624
少数株主利益	9	0
四半期純損失(△)	△751	△625

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△741	△624
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△57	96
為替換算調整勘定	266	27
その他の包括利益合計	208	124
四半期包括利益	△532	△500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△538	△502
少数株主に係る四半期包括利益	6	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	8,265	4,664	507	13,437	341	13,779
セグメント間の内部売上高又は振替高	59	1,886	—	1,945	675	2,621
計	8,324	6,550	507	15,382	1,017	16,400
セグメント利益又は損失 (△)	△467	242	△11	△237	32	△204

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「各種金属の表面処理」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△237
「その他」の区分の利益	32
セグメント間取引消去	31
全社費用(注)	△381
四半期連結損益計算書の営業損失 (△)	△554

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	9,991	5,108	623	15,723	320	16,043
セグメント間の内部売上高又は振替高	72	1,982	—	2,054	655	2,710
計	10,063	7,090	623	17,777	976	18,754
セグメント利益又は損失 (△)	△216	169	△12	△59	32	△27

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△59
「その他」の区分の利益	32
セグメント間取引消去	△4
全社費用（注）	373
四半期連結損益計算書の営業損失 (△)	△406

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。